

総合工学委員会分科会の設置について

分科会等名：未来社会と応用物理分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	40名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	安全・安心で環境に優しい未来社会を創り出すために、応用物理学の視点から様々な課題を審議する。物理学を基盤とし、化学、材料工学、電気電子工学、機械工学、情報工学等の理工学領域との連携を深める応用物理学分野の課題を整理し、将来を俯瞰しながら学界と産業界を協力的に発展させる方向性を議論する。国際協力体制を重視しながら、我が国における世界最先端の研究成果を生み出す産学官連携のあり方や、次世代を担う人材の育成体制等について検討し、豊かな未来社会を創る応用物理学分野の存在意義や関連施策を審議する。本分科会の審議経過は定期的なシンポジウム等で社会に公開し、そこからのフィードバックを分科会での議論に反映する。
4	審議事項	1. 応用物理学分野を中心とした研究開発のあり方 2. 未来社会を見据えた応用物理学分野における国際協調のあり方 3. 応用物理学分野を中心とした人材育成に係る審議に関すること
5	設置期間	令和2年10月29日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続